

安心な空間

パーソナライズド

デジタル

個室型ワークスペース「CocoDesk」 ブース内にウイルス抑制・除菌用紫外線照射装置を設置します

東京地下鉄株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：山村 明義、以下「東京メトロ」）は、富士ゼロックス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：玉井 光一）と共創した個室型ワークスペース「CocoDesk」のブース内にウイルス抑制・除菌用紫外線照射装置「Care222® U3 ユニット」を設置することについてお知らせします。

「CocoDesk」は個室型のワークスペースで、ゆったりとした広さを確保の上、モバイル端末利用に必要な電源コンセントやWi-Fi、エアコンも完備した、テレワーク等を快適に行っていただける空間で、東京メトロ駅構内に15駅28台を設置しています。

東京メトロでは、ウィズコロナ・ポストコロナにおいてもお客様に選ばれる鉄道会社となるため、3つのキーワード、「安心な空間」「パーソナライズド」「デジタル」に基づく施策に取り組んでいます。「CocoDesk」についても、常にブース内の空気を入れ替える仕様になっているほか、抗菌・ウイルス対策として抗菌コーティングも実施しております。

この度、さらに「安心な空間」を提供するため、各ブースに新たにウシオ電機製ウイルス抑制・除菌用紫外線照射装置「Care222® U3 ユニット」を設置します。今回設置する装置は、人体に悪影響を及ぼす可能性のある230nm以上の波長をカットし、ウイルス抑制・除菌効果を保持しつつも、人や動物の皮膚や目にやさしい新しい紫外線照射装置で、有人環境での照射が可能です。

この装置を新型コロナウイルス感染防止対策の一環としてブース内の壁面上部に設置し、ブース内に紫外線を照射することで、空気と机やイス、ディスプレイなどのウイルスを抑制・除菌します*1,2。

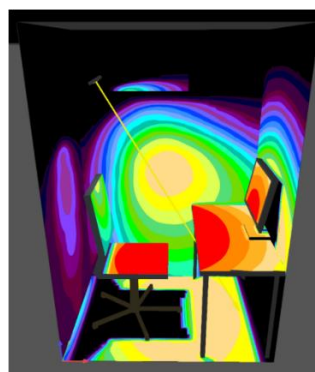
12月22日（火）に霞ヶ関駅、新宿三丁目駅のブースに設置し、その後も他駅ブースへの順次設置を予定しています。東京メトロは、お客様により安心して快適に地下鉄をご利用いただけるよう、引き続き「安心な空間」の提供に向けた取組みを実施してまいります。

*1:紫外線の照射は営業時間外に実施します。

*2:ブース内でのウイルス抑制効果を保証するものではなく、すべての環境において効果が認められるものでもありません。



ブース内設置状況



紫外線照射シミュレーション

Care222®は、ウシオ電機株式会社の子会社である Ushio America, Inc. の登録商標です。

Care222®の詳細はウシオ電機株式会社のホームページ (<https://clean.ushio.com/ja/care222/>) をご覧ください。

個室型ワークスペース「CocoDesk」概要

1. ブース機能



POINT 1 ゆったりした空間



ゆとりの空間に、資料も広げられる広々デスク、キャリーバッグも置ける足元は出張中のビジネスパーソンにもやさしいつくりです。





POINT 2 集中できる環境




座り心地の良い椅子、人間工学に基づいた部屋の明るさやモニターの位置、空調による温度湿度調節など疲れにくく、集中できる環境を追求。
*一部の設置場所では対応していないブースもございます。



POINT 3 安心のセキュリティ



防音パネルを活用した静音個室。周りの音や人の声を気にすることなく、安心して資料を見たたり、電話やテレビ会議をしたりすることができます。

POINT 4 充実の設備



電源コンセント、USBコンセント、無線LAN、大型モニターなどを完備。

2. CocoDesk 設置個所 (2020年12月17日時点)

